

Bibliophiles

ビブリアファイルズ No.7(2021年度)

新着図書案内・お知らせ 西宮東高校図書館

(ここで紹介するのは新しい本の一部です。)



『映画を観ているみたいに小説が読める 超簡単! イメージ読書術』山崎茂雄

この本の著者は現役の国語教師です。彼は中高生の時、国語の授業に疑問を抱いていました。『いろいろな意見を言わせても、最後はできる子が発言して、先生が「正解です」と言って終わりです。けっきょく先生の求める答えを探すだけだから、おもしろくないし、自分で読む力もつかないのではないのでしょうか。』そこで彼は自分が国語教師となつて後、大学院に行って「カットイメージで小説を読む」研究をし、授業で実践しました。どんなイメージを使って読むのか、興味を持った人はぜひ図書館まで。

『追憶の鳥』 阿部智里

シリーズ累計 170 万部以上を売った、人気の異世界ファンタジーの最新刊です。内容ですが、八咫鳥(やたがらす)という、日本神話に登場する 3 本足の鳥(カラス)を知ってますよね? この小説のキャラクターはこの八咫鳥が通常は人間の姿をしている世界が舞台です。「山内(やまうち)」と呼ばれるその世界は山神によって作られ、秩序ある社会を営んでいますが・・・前作『楽園の鳥』もどうぞ。

『智弁和歌山・高嶋仁のセオリー 甲子園最多勝監督の勝つための法則 88』

田尻 賢誉

智弁和歌山の監督として全国優勝 3 回、甲子園最多勝利(68 勝)という輝かしい戦績を残した名将・高嶋仁。すでに 2018 年に同校監督は勇退していますが、智弁和歌山の今夏の劇的な優勝は、彼のチーム作りの哲学が着実に次世代に受け継がれていることを高校野球ファンに印象づけました。本書は、そんな高嶋仁氏の野球哲学を 88 の章にまとめたもの。野球ファンのみならず、「勝つこと」に興味のある人はぜひ読んで下さい。

『空のふしぎがすべてわかる! すごい すぎる天気の本』荒木 健太郎

今一番売れている天気の本で、著者は映画『天気の子』の気象監修や本人役での声の出演、また NHK の朝ドラ『おかえりモネ』にも出演した売れっ子気象予報士です。そんな彼によるこの天気の本は面白くないはずがありませんね! この本は天気全般について学べますが、荒木氏は「雲研究者」を名乗るほど、雲に詳しいんです。雨や雪、竜巻をもたらす雲のメカニズムの解説が特にオススメです。

『ダーウィン事変』 うめざわ しゅん

これは漫画ですが、とてもシリアスな問題を扱った、文学性の高い作品です。主人公の「チャーリー」は半分ヒトで半分チンパンジーの「ヒューマンジー」。高い知能と超人的な運動能力を兼ね備えた彼は、まさにヒトと動物のイイトコ取り。そんなチャーリーを利用しようとたくらんだのが、肉食主義者の過激テロ組織です。「動物を殺すな」というスローガンのもとで、彼らはチャーリーに何をさせようというのでしょうか? 高校教師が主人公の和山やまの話題作『女の園の星』や『夢中さ、きみに』も入りました。

『最新アニメ業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本』 谷口功、麻生はじめ

「鬼滅の刃」の映画は、2020 年の年間興行収入世界第 1 位を達成しました。日本アニメの底力を見せつけられますね。しかし一方、アニメーターの労働環境は依然として悪く、長時間労働と低収入に苦しんでいる人は多いのです。こうしたアニメ業界の「今」を是非この本から読み取って下さい。



化学の先生方の選書です!

『愛蔵版 ジュニア空想科学読本』

柳田 理科雄

ドラえものの「どこでもドア」、便利ですよ。でももしどこでもドアで本当に宇宙へ行ったらとすると、行ったが最後、ドアが閉まらないかも? その訳は・・・漫画や童話ははじめ身の回りの疑問にあくまで真面目に、科学的に答えてくれる本です。

『まんがでわかる カーリングの見方!!』

監修:市川美余

東京オリンピックが終わったばかりですが、1 年延期した関係で早くも 2 月には北京で冬季オリンピックが控えています。そこで、最近人気が高まっているカーリングについて、この本で今から下調べしてみませんか? 基本は漫画ですので読みやすいですし、身体のフォームはリアルなデッサンでよく分ります。監修は、元カーリング日本代表で NHK で解説も務める市川美余です。

『地球に住めなくなる日: 「気候崩壊」の避けられない真実』デイビッド・W・ウェルズ

今年の 8 月は夏とは思えないほど雨続きで、3 年前の「西日本豪雨」を超える総雨量となりました。専門家もこれを「異常気象」と認めています。しかし忘れてはならないのは、温暖化の影響で、こうした「何十年に一度」の気象が世界的に日常茶飯事となりつつあることです。もし温暖化を止められなければ? この本は、さまざまな角度から「地球に住めなくなる」ことを検証しています。

今号のひとこと

Un homme heureux est trop content du présent pour trop se soucier de l'avenir.

幸せな人は現状に満足し過ぎていて、未来のことをあまり気にかけない。

アルベルト・アインシュタイン(1879-1955)

アインシュタインと言えば相対性理論。太陽が燃える原理やブラックホールなど、数々の発見につながった業績ですね。上のフランス語は、彼が 17 歳の時に学校のフランス語の作文の課題で書いたものです。(アインシュタインの母語はドイツ語です)『私の未来の計画』という題名でした。これを読むだけでも、アインシュタインは若い頃から「現状」に満足せず、「未来」を切り開いていこうという野心に満ちていたことがうかがえますね。